

# 農林水産・建設委員長報告

(下田利春委員長)

議案3件を原案可決、請願1件を継続審査

## 【議案第59号】平成28年度南島原市一般会計補正予算(第2号)

### 《建設部説明》 契約変更

事務処理を、管財契約課から担当部署で処理するために84万8千円を道路改良工事費から事務雇い賃金に組み替えるもの。

### 《水道部説明》 繰出金6億3,300万5千円の増額、議案60号南島原市簡易水道事業特別会計補正予算に伴うもの。人事異動に伴う人件費の増、備品購入費増、企業会計への移行に向け経常経費の削減を図るため、簡易水道事業債の任意繰上償還金に対応のため。

繰上償還金はいくらか。

【答弁】 元金5億3,045万1千円、補償金1億136万7千円である。

【質疑】 一般会計から前年12月議会でも6億円ぐ

らい、今回も約6億円、来年度も一般会計より繰入するのか。

【答弁】 5億4千万程度の繰入を見込んでいる。

【質疑】 一般会計も苦し

い中、トータルで18億円ほどの繰入をするが来年度で繰上償還が終わった後の償還はやっていけるのか。

【答弁】 3カ年計画で2%を超える簡易水道事業債の繰上償還をする。将来的見通しは18億円繰上償還で公営企業会計へ移行後は毎年1億円程度の経費削減になる。

【質疑】 低い利子が残るとい

うが、企業会計のほうで償還まできちんとしておかないと一般会計から繰入なければいけない状況になる。一般会計は今後厳しくなるが、充分やっていけるのか。

【答弁】 今後も償還は料

金に跳ね返る負担となるので、過疎債、辺地債の一般債を一般会計での負担や補助金で見てもらえないか、財政課と調整をしている。経費削減は管理委託や設備の統合をしている。

《農林水産部説明》

事業主体の変化により2,751万8千円の減額、負担金補助及び交付金2,261万5千円は牛舎、飼料保管庫整備に国費50%、県費13.5%、市費5%、事業主体31.5%である。

## 【議案第60号】平成28年度南島原市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

【質疑】 名目は補償金ではなく、利子で予算にあげ

るのか。

【答弁】 予算の関係で言えば利子になる。(他の質疑は議案第59号の水道部であり)

【議案第61号】平成28年度南島原市水道事業会計

補正予算(第1号)

4月の人事異動に伴う人件費、40万6千円の増額の1件である。

【請願(平成27年)第10号】 TPP交渉に関する請願

【意見】 国の方もまだはつきりしていない。国の動向を見たいうえで検討すべきであり、継続審査がよいのでは。

今委員会は、付託議案及び質疑する内容が少なかったため説明が多くなった。

付託案件以外に6月20日から21日の大雨被害について各部署より被害状況、および、復旧対応の説明をうけ、質問や対応について議論し、全力で復旧に取り組んでほしいと各部署に要望した。

大雨被害

大雨被害



大雨被害